



ふれあい福祉

高梁市社会福祉協議会広報紙

第14号

発行
社会福祉法人
高梁市社会福祉協議会
・高梁総合福祉センター内
・電話 (0866) 22-7243



児童141人がプランターに花植え ボランティア協力校・川上小

川上小学校全校児童141人は6月6日、高梁城南高校川上校地生徒30人に花の植え方を教わりながら、プランターにサルビアやマリーゴールドなどの苗200本を植えました。

作業を終えた児童は「高校生と一緒に花が植えられてよかったです。立派な花に育てたい」と感想を述べていました。これは高梁市社会福祉協議会からボランティア活動普及事業協力校の指定を受けて愛校の日に取り組んだもので、プランター12個は児童会が中心となり、川上診療所や老人保健施設ひだまり苑など5施設へ贈られました。

もくじ

会員制度について	②～③	支会だより	⑦～⑧
平成18年度事業・収支報告	④～⑤	寄付	⑨～⑩
一般会計・特別会計財産目録他	⑥		

会費制移行のご案内

高梁市社会福祉協議会 会長 平田重光

皆様には社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

会員制度による年会費の必要な理由について再度ご説明させていただきます。

社会福祉協議会は、市町村ごとの一つの社会福祉協議会の設置が法律で求められています。従って、全市民の福祉向上のため高梁市と連携し事業（福祉サービス）を行っております。

我が国の現状認識のなかで、一つには、国を始め県市の財政事情は長期債務の累増による財政危機にあり、財政再建のため行政改革による行政サービス（福祉サービスを含む）が削減されています。

二つには、少子化による人口減少に伴い、高齢化率の上昇で総体的に衰退社会に向かっていきます。高齢化により高齢者の核家族家庭の増加、更に進んで独

居者が増加する高齢者社会が進んでいるのが現状であります。

このように体験したことのない社会が着実に進んでいるなかで、地域に生まれ住み慣れた地域で今後も安心感を持ち、生き甲斐を感じながら生活を送るためには新しい福祉ニーズが生まれ、これに対応が必要な時代が来ています。

生活の安定向上のために行政に依存することは過去に比べると大きな期待を持つことが出来ないと社会状況（財政危機）にあると思えます。

こうしたときに、遠くの親戚より近くの他人の諺のように、その地域で住む者が手を取り合い「ささえあい たすけあい」で、精神的に安心感を体感することのできる地域づくりをすることが求められています。

地域での「ささえあい たすけあい」から生まれる新たな福祉

ニーズに、社会福祉協議会は、その役割を果たしたいと考えています。

地域では、福祉委員を中心に「ささえあい たすけあい」の心と行動を育て、福祉委員との絆を強めていただくと共に全市民には、社会福祉協議会がお世話を行い「ささえあい たすけあい」の地域づくりを目指してまいります。

厳しい経済状況のなか皆様にご協力をお願いしております年会費の趣旨は、以上ご説明を申し上げます。全市民の方々が安心を感じる地域づくりの必要性をご理解いただき、合わせて活動資金として年会費（協力金）の拠出をお願い致します。

市民皆様方のご理解とご協力を衷心よりお願い申し上げますと共にご家族お揃いでのご健勝をお祈り致します。



福祉委員連絡会で会員制度の説明をさせて頂いておりますが、そこでの質問を紹介します。

問 会費を納めることは強制ですか。任意ですか。

答 強制ではありません。趣旨をご理解していただき、協力金としてお願いをしております。任意です。

問 市民全員に一口千円の協力をお願いするのですか。

答 社協は、市民全員の方を会員として事業を実施してまいります。市民全員の方から協力をいただくのが理想ですが、乳幼児、長期療養中の方などそれぞれ事情、状況が異なります。ご理解していただいた方に、一世帯を単位としてご協力をお願いしたいと考えています。

問 年会費とはどういうことですか。

答 会費は、一年の会費です。したがって、毎年お願いすることとなりますのでよろしくお願ひします。

(会員・年会費)

●普通会員	高梁市民	1口	1,000円
●法人会員 (事業所を含む)	市内の法人等	1口	3,000円
●ふるさと会員	市外居住者	1口	3,000円
●特別会員	特別な協力者	1口	5,000円

☆1口以上のご協力をお願いいたします。

問 町内会費で一括納入してもかまわないですか。

答 町内会費をもってご協力いただいてもかまいませんが、強制ではありませんので、町内の皆さんにご理解を得いただき、個人名でのご協力をお願いいたします。

問 会員を辞めた場合、会費は戻ってくるのですか。

答 社協の事業は、市民全員の方を会員として実施しています。会員を辞めるといふ考え方は、会員制度にはありません。したがって、会費をお返しすることは考えていませんのでご理解をお願いします。

問 全市民が会員なら会員章は全員に交付されるのですか。

答 全市民の方が会員ですが、会員章は会費にご協力いただいた印として世帯ごとにお渡ししています。

問 会費の用途について教えてください。

答 社協は市と連携し、社協の特性を活かして地域福祉事業を総合的に推進しています。地域福祉事業の維持継続と充実を図り、新しい福祉ニーズにこたえるためのものであり、特別な用途を持つものではありません。ただし、職員の人件費には充当しません。

問 会費を納めたらメリットや特典がありますか。逆に納めないときはどうですか。

答 会費への協力は、市民総参加による、ささえあい、たすけあう心を育てることと福祉事業の維持継続と充実を図り新たな福祉ニーズにこたえるためにご協力をお願いしているものです。したがって、会費へのご協力の有り無しによって、福祉サービスが左右されることはありません。

問 合併前から会員制度を実施している有漢支会、川上支会の状況を教えてください。

答 両支会とも市民を会員としてではなく、世帯を会員として実施していました。昨年度はいずれも九十パーセントを超えるご協力をいただいています。

問 県下の会員制度の実施状況を教えてください。

答 十九年度から高梁市社協が加わり県内十五市全ての社協で実施することになりました。また十四町村社協のうち十二社協で実施しています。

問 会費の納入期限はいつですか。

答 説明会より一ヶ月後くらいまでの取りまとめをお願いしております。十九年度会費です。最終の期限は平成二十年三月三十一日です。

問 会費を納入した場合、税控除が受けられますか。

答 税務署に確認したところ、寄付の控除には該当しませんが、法人の場合は、接待費・交際費等の営業外費用で控除でき、控除の額は、事業(会計)の規模によるそうです。

問 福祉委員が選出されていない地区はどうするのですか。

答 町内会長さんに福祉委員の選出と会員制度についてのお願いをさせていただき予定です。



平成十八年度事業・収支報告

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会の平成十八年度の事業報告及び一般会計・特別会計の収支決算が理事会で認定、評議員会で承認されました。

【事業報告】

▽住民参加による福祉のまちづくり

- ・全市で会員制度導入を決定
- ・全市での会員制度実施に向け、正副会長会議、各委員会、理事会、評議員会で協議し十九年四月一日から実施するよう決定しました。
- ・全支会で福祉委員を選出

成羽支会、備中支会で福祉委員の選出をいただいたことにより、全支会で福祉委員が選出されました。

福祉委員数

- 高梁三六二人、有漢三三人、成羽九一人、川上一〇二人、備中八四人

福祉委員連絡会開催

- 高梁十一回、成羽三回、有漢・川上・備中各一回

▽ふれあいのまちづくり事業

- ・健康福祉のつどい開催
- ・参加者 一、五〇〇人
- ・健康福祉まつり成羽開催

参加者 三七三人

参加者 五二七人

▽心配ごと相談事業

相談件数 三八二件

▽移送サービス事業

延利用人数 五、四二八人

▽生きがい活動支援事業

延参加者 七、六一九人

▽給食サービス事業

延利用人数 一八、七九六人

▽寝具洗濯乾燥消毒サービス事業

延利用人数 二二六人

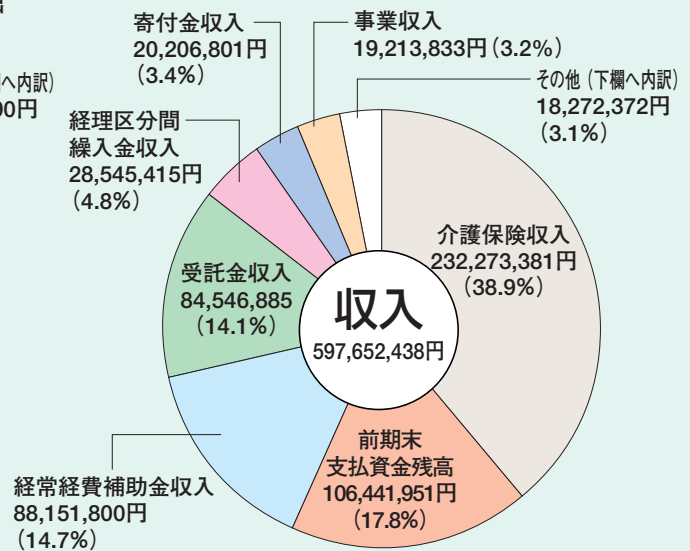
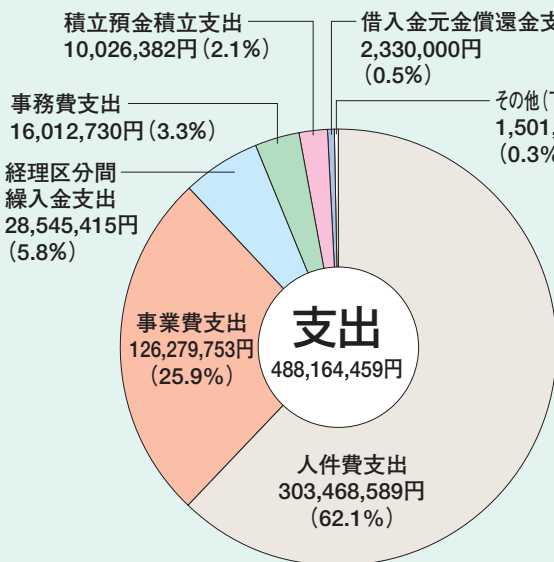
▽福祉体験事業

- ・夏のボランティア体験事業
- ・市内在住及び市内へ通学している生徒・学生一九六人が参加。二七の施設、団体で活動。

▽介護サービス事業

四月の介護保険制度の改正により介護保険事業と併せて介護予防事業へ取り組みました。

一般会計

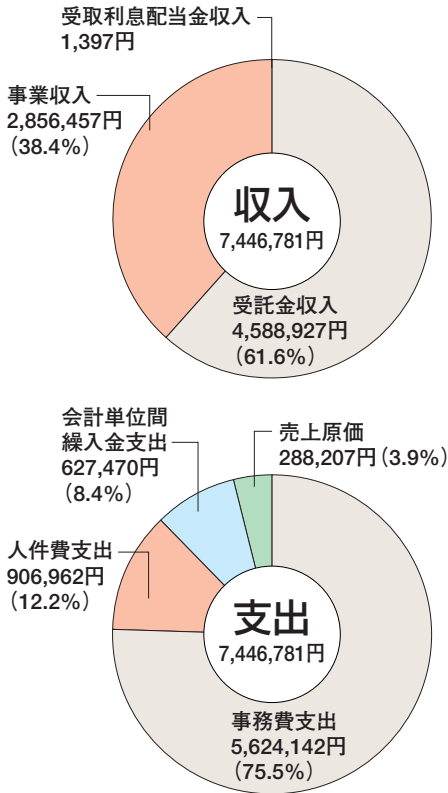


(その他の内訳)	(円)
固定資産取得及び繰入金支出	705,490
貸付事業等支出	400,000
借入金利息支出	396,100

(その他の内訳)	(円)
共同募金配分金収入	6,534,523
利用料収入	3,666,250
会費収入	2,685,000
負担金収入	1,790,090
雑収入	1,507,600
会計単位間繰入金収入	997,595
受取利息配当金収入	528,144
貸付事業等収入	323,170
助成金収入	240,000

収入支出差引額109,487,979円は当期末支払い資金残高です。

収益事業特別会計



経理区分ごとの決算額

事業名	(単位 円)
葬祭用具貸出事業	944,297
福祉の店事業	1,228,827
高齢者統合在宅支援事業	5,273,657
合 計	7,446,781

提案説明をする平田会長



一般会計決算(経理区分)

事業名	(単位 円)
法人運営事業	97,093,266
企画広報事業	1,377,562
地域福祉推進事業	27,567,306
在宅福祉サービス事業	88,697,906
共同募金配分金事業	7,002,376
地域福祉活動基金	770,220
ボランティアセンター活動事業	2,208,532
福祉サービス利用援助事業	4,339,416
資金貸付事業	400,000
介護保険事業	256,802,329
保健センター事業	1,905,546
合 計	488,164,459

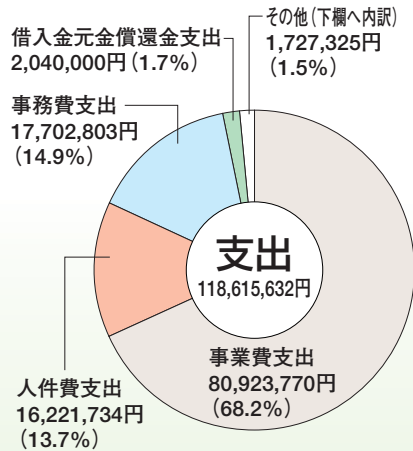
寄付金・会費収入の事業内訳

事業名	(単位 円)
法人運営事業	7,761,655
福祉活動専門費	56,661
企画広報事業	1,347,065
ふれあいのまちづくり事業	2,400,911
地域福祉活動事業	6,422,705
老人福祉事業	1,940,191
心配ごと相談受託事業	490,064
障害児・母子・児童福祉事業	384,000
災害福祉事業	75,000
一般募金配分金事業	389,740
地域福祉活動基金	78,962
ボランティア広報登録事業	275,664
ボランティア育成事業	433,804
福祉体験事業	383,580
その他	14,799
合 計	22,454,801

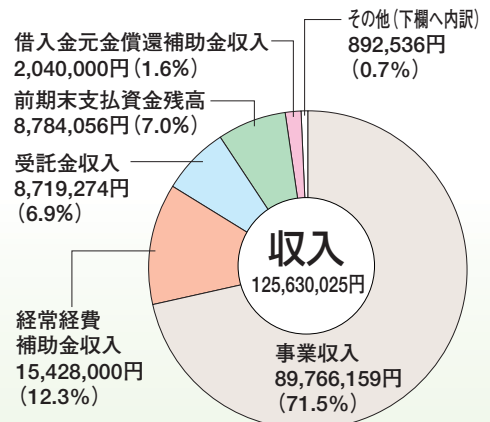
公益事業特別会計

経理区分ごとの決算額

事業名	(単位 円)
シルバー人材センター ・受注件数 3,426件	92,902,294円
総合福祉センター ・利用件数 1,428件	25,593,946円
公園管理 小平園、白谷公園管理	119,392円
合 計	118,615,632円



(その他の内訳)	(円)
借入金利息支出	469,200
会計単位間繰入金支出	370,125
固定資産取得及び繰入支出	888,000



(その他の内訳)	(円)
借入金利息補助金収入	469,200
会費収入	279,000
雑収入	128,966
受取利息配当金収入	15,370

収入支出差引額7,014,393円は当期末支払資金残高です。

一般会計・特別会計 財産目録

平成19年3月31日(単位 円)

資産の部			負債の部		
科目	摘要	金額	科目	摘要	金額
1. 流動資産			1. 流動負債		
(1) 一般会計			(1) 一般会計		
①現金		248,740	①未払金	施設維持管理費等	19,847,962
②預金	備北信用金庫等	72,926,489	②前受金	移送サービス会員会費等	680,200
③未収金	介護給付費等	55,978,196	(2) 公益事業特別会計		
④仮払金	損害保険料等	862,716	①未払金	車輛燃料費等	7,981,674
(2) 公益事業特別会計			(3) 収益事業特別会計		
①現金		30,000	①未払金	宿直委託料等	733,306
②預金	備北信用金庫等	5,564,654	②預り金	高齢者施設利用者敷金	225,000
③未収金	作業費等	9,248,663	2. 固定負債		
④仮払金	損害保険料等	152,750	(1) 一般会計		
(3) 収益事業特別会計			①長期設備資金借入金		
①預金		300,813	施設建設費未償還金		18,640,000
②未収金	指定管理委託料等	657,493	(2) 公益事業特別会計		
2. 固定資産			①長期設備資金借入金		
(1) 一般会計			施設改修費未償還金		
①基本財産	土地・建物等	300,245,929	負債合計		
②その他の固定資産	車輛運搬具等	350,258,314	差引純資産		
(2) 公益事業特別会計			754,486,487		
①その他の固定資産	車輛運搬具等	14,194,872			
(3) 収益事業特別会計					
①その他の固定資産	器具及び備品	85,000			
資産合計					
810,754,629					



岡山県共同募金会 高梁市支会

事業・決算報告

岡山県共同募金会高梁市支会の理事会と評議員会が五月二十八日に開催され、平成十八年度の事業報告と収支決算が理事会で認定、評議員会で承認されました。

赤い羽根共同募金

【募金期間】十月一日から十二月三十一日まで

【実施方法】戸別募金、街頭募金、バッジ募金、法人募金などにより募金運動を展開しました。

【実績額】六百七十五万五千八十円の募金があり、岡山県共同募金会へ送金しました。

【使途】岡山県共同募金会から五百七十二万円の配分を受けて民間福祉施設の整備を図るとともに、福祉団体、ボランティア団体など五十四団体へ助成をし、地域福祉活動を推進しました。

歳末たすけあい募金

【募金期間】十一月一日から十二月三十一日まで

【実施方法】戸別募金

【実績額】三百七万三千八百八十三円の募金があり、岡山県共同募金会へ送金しました。

【使途】岡山県共同募金会から二百八十三万四千五百二十三円の配分を受けて、新たな年を迎える時期に支援を必要とされる方々が地域で安心して暮らすことができるよう難病の方々など二百五十五人への支援と、またこの時期に福祉活動を重点的に展開したボランティア団体など二十四団体に対して助成を行いました。

支会だより

高 梁

安全にサービスを提供

福祉運転ボランティアの会

福祉運転ボランティアの会は五月二十四日、県運転免許センターで、運転適性検査を実施しました。

これは、移送サービス事業などに従事している会員が、安全にサービスの提供ができるようにと毎年実施しているもので、この日は十四人の会員が参加しました。

筆記方式のペーパー検査では、動作の正確さ、速さ、判断力の検査を。またモニターによるCRT検査では、緊張の維持や注意の分散、状況処



CRT検査を受ける会員

理の巧みさの検査を受けました。午後からは高梁総合福祉センターで、リフト車輛による昇降方法や車椅子の固定の仕方の操作について研修を行いました。



車椅子をリフトに固定する会員

地域の方を援助していきます

シルバー人材センター総会を開催

高梁市シルバー人材センター（高梁地区）は六月二十一日、高梁総合福祉センターで総会を開催しました。

開会では平田会長が「厳寒、酷暑にかかわらず年間業務に就かれ、皆さんの持てる力により、地域の多くの方を支援していくというこの事業の目的が達成されています」とあいさつをしました。続いて事

業報告、事業計画などが協議されました。

また講演では高梁保健所保健課長鍋島千秋さんが「高齢者の健康づくり」と題して「誰しも自分の老いを認めたくないが、何年か先の青写真を持つておくことが大事。体を動かすことが少なくなったら、足踏みなどで体の新陳代謝ができるように努めることが大切」と実技を交えて話されました。

シルバー人材センターは働く意欲のある高齢者に知識、経験、技能を活かした臨時的・短期的な仕事を提供します。

市内にお住まいの原則として六十歳以上の方で、健康で働く意欲のある方ならどなた



実技を交えて講演する鍋島さん

でも入会できます。問い合わせ

高梁市社会福祉協議会
☎ 7243

成 羽

ささゆり苑で防火訓練

グループホームささゆり苑（成羽町長地）では、六月二十七日、西悟支所長の指導で防火訓練を行いました。入居者九人を安全に避難させるとともに職員が手分けをして、避難誘導、初期消火、通報訓練を行い緊急時の対応を確認しました。その後、屋外でオイルパンに火を付け、消火器による訓練を行いました。



消火訓練を行うささゆり苑の職員

有漢

ハーモニカで台唱

あじさいの会総会

ボランティアあじさいの会（加藤淑子会長）は五月二十二日、有漢農業構造改善センターで、総会を開催され、約五十人の出席がありました。

十九年度の事業計画などが協議された後、市高齢福祉課佐藤二郎課長補佐が「地域包括支援センターの役割や業務」について講演をされ、また今年度から変更となる緊急通報装置の運用方法についての説明がありました。佐藤さんは「地域の見守り活動をする中で介護予防の相談



ハーモニカクラブの皆さんによる演奏

や、高齢者や家族が抱える悩みや心配ごとを何でも相談してください」と話されました。

その後、有漢ハーモニカクラブの皆さんを招いて、昔懐かしい歌をハーモニカの演奏に合わせて全員で合唱し楽しみました。

備中

福祉委員研修会を開催

備中福祉委員連絡会（中川光義会長）は六月十九日、やすらぎの里センターハウスで研修会を開催しました。

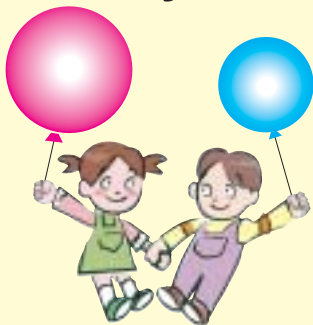
連絡会は昨年九月に発足し、この日は委員四十四人が参加。福祉委員活動や福祉サービスの提供について研修を行いました。



安心を支えます

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償!



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 防災・災害のボランティア活動も補償
- ボランティア自身の食中毒や熱中症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

ボランティア行事用保険

ボランティア行事に参加中のケガや賠償事故を補償!

福祉サービス総合保障

ヘルパー・ケアマネージャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の交通事故によるケガを補償!

保険料(掛金) Aプラン...**280円** Bプラン...**460円** Cプラン...**650円**
天災危険補償タイプもあります。

お申込み、ご照会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者

社会福祉法人
全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

お問合せやご相談は...

高梁市社会福祉協議会
(本所・各支所)まで

社会福祉協議会へのご寄付

19年5月～6月

ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成19年5月と6月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会へ》

- 金一封 和田町 山口 善生 (故・晴生様のー)
- 金一封 高倉町 行藤 善教 (故・常雄様のー)
- 金一封 松山 横山 重男 (故・金二様のー)
- 金一封 段町 西 卓司 (故・博様のー)
- 金一封 津川町 小野 繁雄 (故・芳子様のー)
- 金一封 落合町 佐藤 栄次 (故・光夫様のー)
- 金一封 中井町 應江 則行 (故・君代様のー)
- 金一封 鍛冶町 赤木 富子 (故・安芳様のー)
- 金一封 鍛冶町 間野伝五郎 (故・かめよ様のー)
- 十万円 下谷町 笹田糸之助 (故・美佐子様のー)
- 金一封 高倉町 井村 敬一 (故・稔様のー)
- 金一封 南町 金澤満寿夫 (故・静子様のー)
- 金一封 落合町 中島 求 (故・小林道子様のー)
- 金一封 津川町 後安 彰男 (故・富恵様のー)
- 金一封 奥万田町 徳永 直之 (故・幸儀様のー)

金一封 落合町 川上 巧 (故・繁子様のー)

金一封 下町 眞壁多喜子 (故・進様のー)

金一封 高倉町 森 順子 (故・金次郎様のー)

金一封 落合町 信久 昇一 (故・成美様のー)

金一封 宇治町 神迫 実 (故・松子様のー)

十万円 巨瀬町 野口 壽彦 (故・喜久夫様のー)

金一封 弓之町 百野 稔 (故・喜美子様のー)

金一封 原田北町 加藤 敏行 (故・勝様のー)

金一封 柿木町 大杉 田鶴 (故・尚久様のー)

二十万円 落合町 関 安之 (故・喜美子様のー)

二十万円 高倉町 文谷 勲 (故・民子様のー)

金一封 栄町 片岡 文治 (故・芳子様のー)

金一封 岡山市 行藤 元 (故・育治様のー)

《津川地区へ》
金一封 津川町 小野 博 (故・和昭様のー)

《巨瀬地区へ》
金一封 巨瀬 平岩 英子 (故・貞男様のー)

五万円 巨瀬 森元かね代

十万円 巨瀬 野口 壽彦 (故・喜久夫様のー)

《中井地区へ》
金一封 中井町 應江 則行 (故・君代様のー)

金一封 中井町 飛田 哲夫 (故・正吉様のー)

《玉川地区へ》
金一封 玉川 中戸 智 (故・光代様のー)

《宇治地区へ》
金一封 宇治町 赤松 明延 (故・増枝様のー)

金一封 宇治町 神迫 実 (故・松子様のー)

金一封 宇治町 下中 哲朗 (故・太郎様のー)

《松原地区へ》
金一封 松原町 山口 人志 (故・暉子様のー)

《高倉地区へ》
金一封 高倉町 井村 敬一 (故・稔様のー)

五万円 高倉町 文谷 勲 (故・民子様のー)

《落合地区へ》
金一封 落合町 赤木 啓一 (故・清様のー)

金一封 落合町 田井 幸子 (故・瀧夫様のー)

金一封 落合町 中島 求 (故・小林道子様のー)

金一封 落合町 信久 昇一 (故・成美様のー)

《有漢支会へ》
金一封 上有漢 渡辺 孝 (故・雪恵様のー)

金一封 有漢 片山 博恭 (故・利夫様のー)

金一封 上有漢 近藤佐多子 (故・高男様のー)

金一封 上有漢 西本 敏春 (故・正務様のー)

金一封 上有漢 森山 光枝 (故・真一様のー)

金一封 上有漢 野田 数馬 (故・義計様のー)

《成羽支会へ》
金一封 成羽 東 英雄 (故・スミコ様のー)

金一封 下原 中野 政男 (故・克衛様のー)

金一封 上日名 森下 孝志 (故・萬作様のー)

十万円 下原 川上マチエ (故・章輔様のー)

金一封 総社市 広岡 昭次 (故・貞代様のー)

金一封 成羽 三宅 一平 (故・濱工様のー)

金一封 成羽 森 竜一 (故・實様のー)

《川上支会へ》
金一封 領家 久保 浩佑 (故・忠志様のー)

- 金一封 岡山市 笹部 信行 (社会奉仕として 第二七六・二七七回目)
- 金一封 三沢 山室 弘子 (故・静恵様のー)
- 金一封 高山 大塚 英明 (故・治夫様のー)
- 金一封 高山 東元 英子 (故・正和様のー)
- 金一封 仁賀 廣江 匡平 (故・治美様のー)
- 金一封 三沢 橋本 清 (故・榮様のー)
- 金一封 仁賀 山室 英夫 (故・千里様のー)
- 金一封 地頭 鈴木耕太郎 (故・卯一様のー)
- 金一封 上大竹 日向 邦夫 (故・太郎様のー)
- 金一封 布賀 三村 幸人 (故・隆幸様のー)
- 金一封 西油野 細川千津香 (故・貞女様のー)
- 金一封 平川 内田 正一 (故・秀雄様のー)
- 金一封 西油野 齋藤 正一 (故・松子様のー)
- 金一封 布瀬 金藤 清雄 (故・運平様のー)
- 金一封 下大竹 藤本 巖 (故・祐様のー)
- 金一封 川面地区へ (川面地区へ)
- 金一封 川面町 西村 俊美 (退院内祝いととして)
- 金一封 中井地区へ (中井地区へ)
- 金一封 中井町 櫻 達志 (退院内祝いととして)
- 金一封 落合地区へ (落合地区へ)
- 金一封 落合町 小林 巍 (退院内祝いととして)
- 金一封 有漢 湯浅 康史 (有漢支会へ)
- 金一封 有漢 小室 貞子 (退院内祝いととして)
- 金一封 有漢 上森 一郎 (退院内祝いととして)
- 金一封 有漢 上森 澤江 (退院内祝いととして)
- 金一封 成羽支会へ (成羽支会へ)
- 成羽病院看護師一同 (退院内祝いととして)
- 金一封 川上支会へ (川上支会へ)
- 金一封 下大竹 藤本 巖 (一般寄付として)

〔一般寄付〕

《高梁支会へ》

金一封 匿名

《川上支会へ》

金一封 下大竹 藤本 巖

お知らせ

臨時職員を募集します

- 金一封 (退院内祝いととして)
- 金一封 上大竹 三宅 正吉 (退院内祝いととして)
- 金一封 高山市 江草美壽恵 (退院内祝いととして)
- 《備中支会へ》
- 金一封 布賀 内田 芳男 (一般寄付として)
- 金一封 平川 前原 一 (退院内祝いととして)

職種

介護職(一名)昭和六十二年三月三十一日以前に生まれた方で、心身ともに健康で職務に意欲のある方

資格 普通自動車免許所持者 勤務場所 グループホームささゆり苑

(成羽町長地四五三・五) ※申込の受付は随時行っています。

問い合わせ 高梁市社会福祉協議会 総務課

身体障害者巡回更生相談

☎ 22・7243
又は同成羽支所
☎ 12・2005

相談日 九月十一日(火)
受付 十時~十二時
審査開始 十時三十分~

科目 肢体・聴覚
内容 補装具(義肢、装具、補聴器など)の交付や修理の相談等

その他 相談は無料(補装具の交付、修理には原則として費用の1割の負担が必要です)

会場 高梁総合福祉センター

持参品 印鑑、身体障害者手帳

問い合わせ 市役所社会福祉課
☎ 21・0284

手話講座に参加しませんか

高梁市手話ボランティアの会では、手話講座を毎月第二、

第四木曜日の十三時三十分~十五時三十分と十八時三十分~二十時三十分の二回、高梁総合福祉センターで開催しています。

講座では聴覚障害者とともに手話会話や手話歌を楽しく練習しています。

また、障害者の方の外出や社会参加支援など地域福祉活動に努めています。

お気軽にご参加ください。

問い合わせ 高梁市社会福祉協議会
☎ 22・7243

